

<主催> とやま環境フェア2023開催委員会
富山県、高岡市、環境とやま県民会議、(公財)とやま環境財団

出展者一覧、イベント内容を盛り込んだチラシを掲載しましたので、下記
ウェブページをご覧ください。皆様も多くの方にご案内をお願いします。

ウェブページ(とやま環境財団) <http://www.tkz.or.jp/>

- 【NEW】「とやま生物多様性フェスタ2023」を開催します！
富山県生物多様性保全推進プランの改定(令和5年3月)を契機とし、県民の
皆さんに広く生物多様性を知ってもらうため、とやま生物多様性フェスタ2023を
開催します。ぜひご来場ください！

<日時> 令和5年10月29日(日) 11:00~15:00

<場所> グランドプラザ

<内容> WOWキツネザルによる生物多様性トークライブや参加型クイズ、
生物多様性マルシェ、ブース展示

<問合せ先> 富山県自然保護課(自然環境係) TEL: 076-444-3396

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp//1709/2023biodiversity-festa.html>

- 【NEW】富山県環境科学センターでは、県内の様々なイベントにブース出展し、
幅広い県民の皆さんに、地球温暖化対策である緩和と適応のための取組み
を呼びかける「出張エコ・ラボ」を実施しています。
今回、魚津市環境フェスティバルに出展し、デジタル四次元地球儀の展示や
工作など「見て・ふれて・学ぶ」体験を提供する予定にしております。
皆さまのお越しをお待ちしております。

<日時> 10月14日(土) 15日(日) 10:00~17:00

<場所> 魚津市ありそドーム(魚津市北鬼江2898-3)

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1730/kensei/kenseiune/kensei/soshiki/17/1730.html>

- 【NEW】10月は食品ロス削減月間です！
まだ食べられるにもかかわらず捨てられてしまう「食品ロス」。
県では家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている福祉団体などに
寄付する、フードドライブを推進しています。

【フードドライブ実施情報】

県内各地のフードドライブの実施予定等について、情報発信しています。

寄付いただける食品がありましたら、ぜひお持ちください！

<https://foodlosszero.jp/fooddrive/>

【参加団体の募集について】

フードドライブを開催してみたい企業や団体に対し、支援をしています！

<https://foodlosszero.jp/fooddrive/campaign>

□ ■ _____ ■ □
2. 国、県等からのお知らせ

□ ■ _____ ■ □

- 【NEW】カーボンニュートラル推進月間
10月は「カーボンニュートラル推進月間」です。
近年地球温暖化が進み、富山県でも今年は35℃以上の猛暑日が続くなど、
年平均気温が上昇しています。温暖化の原因である温室効果ガスは私たちの
生活からも排出されており、進行を止めるためには、私たち一人ひとりの
取組みが大切です。自分にできる取組みから脱炭素な暮らしをはじめませんか？

期間中は、県内各地で様々なイベントを開催します。

各イベントの詳細は「とやまカーボンニュートラルポータル」等で紹介します。

お近くのイベントにぜひご参加ください。

<詳しくはこちら>

<https://www.carbon-neutral-toyama.jp/>

- 【NEW】とやまカーボンニュートラル地域リーダー育成講座の開催
カーボンニュートラルの基本や実際の取組事例を学びながら、地域の活性化につながる「カーボンニュートラル」に取り組む人材を育成する講座を開催します。地域のために行動できる方、県内企業・商工団体関係者など、地域でカーボンニュートラルに取り組む意欲のある方のご参加をお待ちしています。

○中級編

＜日時＞ 令和5年10月25日(水) 13:30~15:30(予定)
＜場所＞ 富山県民会館301号室
＜対象＞ 企業担当者や経営者等、カーボンニュートラルに関する基礎知識があり勤務先や地域で実践レベルの行動が可能な方

○初級編

＜日時＞ 令和5年11月(日付未定)
＜場所＞ 朝日町内(未定)
＜対象＞ カーボンニュートラルの基礎を知りたい方

詳しい内容は、「とやまカーボンニュートラルポータル」等でお知らせします。

＜詳しくはこちら＞

<https://www.carbon-neutral-toyama.jp/>

- 【NEW】新国民運動 『デコ活』 がスタートしました！
2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動 『デコ活』 がスタートしました。「デコ活宣言」して、日々デコ活に取り組みませんか？みんなで起こそう、脱炭素のムーブメント！

・デコ活とは？

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/index.html>

・やってみよう、「デコ活」アクション！

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/action/>

・個人や企業・団体の「デコ活宣言」を募集しています！

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/join.html>

- 【NEW】第1回県内主要企業等による富山型GXに向けたワークショップの開催
温室効果ガス排出削減目標の達成に向けた取組みを経済成長の機会ととらえ、排出削減と産業競争力の向上の実現に向けた経済社会システム全体の変革(GX)に向け、多くの企業による自発的・能動的な未来社会への行動・リーダーシップが重要です。県全体でのGX実現への取組みを進めるため、県内の企業等を対象にワークショップを開催します。

＜日時＞ 令和5年10月17日(火) 10:00~12:00
＜場所＞ 富山県民会館304号室
＜内容＞ 基調講演「我が国のGX実現に向けて」(経済産業省)
事例紹介
パネルディスカッション

＜申し込みはこちら＞

<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=bQkhoFz2>

- 【NEW】「再生可能エネルギー導入促進補助金(富山県)」について
【富山は太陽光発電が向いていない？・・・そんなことはありません！】
①曇りの日でも発電し、経済メリットを得られます！
②富山の家庭の電気使用量は全国平均の1.5倍。電気使用量が多いほど、節電メリットも大きくなります！
③蓄電池も導入すれば、夜間の電気もまかなえるほか、災害時の備えとしても安心です！

光熱費の節約にもつながる、クリーンな再生可能エネルギー。

導入するなら今がチャンス！

- 再生可能エネルギー導入促進補助金(富山県)
太陽光発電設備：住宅7万円/kW、事業所5万円/kW(上限35万円)
(※蓄電池の同時設置で最大25万円を上乗せ) 等

<詳しくはこちら>

http://www.tkz.or.jp/saiene_hojokin/r5/index.html

- 「とやま省エネ家電購入応援キャンペーン」を実施中！
実は、省エネ製品を活用すると日々の電気代を節約できること知っていますか？
例えば、省エネタイプのアアコンは10年前と比べると約15%の省エネになります。
県では、節電効果の大きい省エネ家電の購入を応援しています！

★お得にとりカエル！『とやま省エネ家電購入応援キャンペーン』★
対象の省エネ家電（アアコン、冷蔵庫、LED照明器具）を購入された方に、
最大2万円分※のキャッシュレスポイント等を交付。
（※まちのでんきやさん等の「地域協力店」で購入した場合、ポイント交付額はさらに2倍！）

詳細は、とやま省エネ家電購入応援キャンペーンのホームページをご覧ください。

<詳しくはこちら>

<https://toyama-shoenekaden.jp/>

- EVを導入される方へ補助金を交付します！
EV（電気自動車）を導入する方に補助金を交付します。
（国補助金※への上乗せ補助）
EVはガソリン車と比較してエネルギーコストが安い、災害時に非常用電源として使えるなどのメリットがあります。
この機会に、ぜひEVの導入をご検討ください。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/100223/kensei/ev/2023evhojo.html>

- ★「富山県住宅省エネ改修推進モデル事業」について
県では「住宅の省エネルギー化」を進めるため、既存の一戸建て住宅の省エネ改修を支援する「富山県住宅省エネ改修推進モデル事業」を行っています。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1507/kurashi/seikatsu/sumai/kj20221112.html>

- ★住宅省エネ2023キャンペーンについて
国土交通省、経済産業省、環境省の3省が連携して、住宅の省エネリフォーム支援補助金「住宅省エネ2023キャンペーン」を実施しています。
住宅の断熱性の向上や高効率給湯器の導入等の住宅省エネ化に補助金が活用できますので、新築やリフォームをお考えの方はぜひご参考に！！

<詳しくはこちら>

<https://jutaku-shoene2023.mlit.go.jp/>

- ★ナチュラリストの自然解説を県内5箇所で行っています。
 - ねいの里地区
自然博物館センターの自然観察路や遊歩道を歩きながら、身近な自然の仕組みについて解説を実施するとともに、自然観察を通じて環境教育を行っています。
 - 頼成の森地区
自然観察路や遊歩道を歩きながら身近な自然の仕組みについて解説を実施するとともに、自然観察を通じて環境教育を行っています。
 - 称名地区
称名平休憩所、称名園地及び称名橋周辺において自然解説を実施しています。
 - 立山地区（室堂平）
立山自然保護センターを拠点として、観光客や登山者に室堂平周辺の案内を行うとともに、1時間から2時間程度、みくりが池周辺を歩きながら自然解説を実施しています。
 - 立山地区（弥陀ヶ原）
国民宿舎立山荘を拠点に、湿原やカルデラ展望台への遊歩道を歩きながら、

1時間から2時間半程度の自然解説を実施しています。また夜間には立山荘内でスライド、ビデオ等による自然解説も実施しています。

案内料は無料です。実施期間など詳しくは下記ホームページをご覧ください。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1709/kurashi/kankyoushizen/shizen/kj00006578.html>

★中小企業のためのSDGs対応専門家相談・派遣（無料）

中小機構北陸本部による「中小企業のためのSDGs対応専門家相談・派遣（無料）」のご案内です。

<詳しくはこちら>

https://www.smrj.go.jp/regional_hq/hokuriku/sme/consulting/index.html

<相談例>

- *SDGsをどうビジネスに活かしたらよいか
- *SDGsに取り組むとどんなメリットがあるのか。
- *SDGsを商品開発や販路拡大につなげたい
- *自社の事業はどのSDGsターゲットに当てはまるか。
- *SDGsで社内人材の育成、モチベーション向上にどうつなげるか など

【連絡先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北陸本部 企業支援課

電話 076-223-5546

★令和5年度省エネ診断及び無料講師派遣について

（一財）省エネルギーセンター等では、「エネルギーコストを削減したい」、「カーボンニュートラルへ向けて省エネを進めたい」などの課題解決を支援する「省エネ診断」と、省エネに関する説明会（セミナー・カンファレンス等）に無料で講師を派遣する「無料講師派遣」の申込を受付けています。

◎省エネ診断

令和5年度は、中小企業等を対象に、資源エネルギー庁の補助事業として、①省エネ最適化診断、②省エネ拡充診断、③省エネお助け隊による診断の3事業を実施していますが、①省エネ最適化診断は、予定枠に達したため、申込受付を終了いたしました。以下の2事業の活用をご検討ください。

【②省エネルギー診断拡充事業（省エネ拡充診断）】

設備単位で診断メニューを選択できるため、比較的安価かつ短時間で診断を受けることができます。エネルギーの無駄遣いやすぐにできる省エネポイントを知ることができます。

<https://shoeneshindan.jp/>

【③地域プラットフォーム構築事業（省エネお助け隊による診断）】

地域密着型の省エネ専門家が、中小企業等の省エネ取組に対して現状把握から改善まできめ細やかなサポートをします。お近くの省エネお助け隊にご相談ください。

<https://www.shoene-portal.jp/>

<各省エネ診断の違いはこちら>

https://www.shoene-portal.jp/admin/master/assets/download/2023/r5_hikaku.pdf

なお、省エネルギーセンターでは、事業者自らが無料で簡易な省エネ診断ができる「セルフ診断ツール」も提供しています。エネルギー価格が高騰する中、省エネに取組むきっかけとしてご活用ください。

<https://www.shindan-net.jp/selfcheck/>

【省エネ診断のお問い合わせ先】

省エネルギーセンター 省エネ診断事務局

TEL：03-5439-9732 E-mail：ene@eccj.or.jp

または、北陸支部

TEL：076-442-2256 E-mail：hkr@eccj.or.jp

◎無料講師派遣

自治体、公的機関、民間団体などの主催者が参加費無料で開催する「省エネ説明会」に無料で講師を派遣します。主催者にオンラインで実施できる環境があればリモート実施も可能です。

○講演内容：事業者向け、家庭・学校向け

<詳細や申込方法などはこちらを参照>

<https://www.shindan-net.jp/service/shindan-send/>

【無料派遣講師のお問い合わせ先】

省エネルギーセンター 講師派遣事務局

TEL：03-5439-9716 E-mail：ene-haken@eccj.or.jp

または、北陸支部

TEL：076-442-2256 E-mail：hkr@eccj.or.jp

■自然博物館ねいの里イベントガイド

ちびっこ自然体験、富山の生物多様性について考える特別企画展をはじめ、年間を通して多くのイベント、特別展示が予定されていますのでご覧ください。

<詳しくはこちら>

<https://www.toyamap.or.jp/shizen/R5event.pdf>

■県民公園 頼成の森イベント案内

年間を通して、多くのイベントが予定されていますので、ご覧ください。

<詳しくはこちら>

https://www.bgtym.org/ranjyounomori/_wp/wp-content/uploads/2023/03/0001-1-scaled.jpg

■有峰森林文化村の行事一覧

6月の山開きから11月の山じまいまで、春・夏・秋の活動（行事）が予定されています。詳しくは有峰森林文化村のホームページをご覧ください。

<詳しくはこちら>

<http://www.arimine.net/>

★北陸地域の製造業におけるカーボンニュートラル対応への取組・課題の把握と施策検討

中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局では、北陸地域の企業（主に製造業）におけるカーボンニュートラルの取組状況や課題に関して調査を実施し、具体的に企業が取るべき対応とそのための支援施策、先行して取り組む企業事例等についてとりまとめました。

いち早くカーボンニュートラル対応を進め、企業価値向上を図る一助として活用してください。

<詳しくはこちら>

https://www.chubu.meti.go.jp/e13kikaku/2022cn/cn_report.html

<概要>

・調査報告書（全体版）北陸地域におけるカーボンニュートラルの動向

・取組状況・北陸地域の企業による取組事例

YKK株式会社（富山県黒部市）

アール・ビー・コントロールズ株式会社（石川県金沢市）

ホクショー株式会社（石川県金沢市）

株式会社ライズ（富山県魚津市）

タカノギケン株式会社（富山県富山市）

コマニー株式会社（石川県小松市）

清水建設株式会社 北陸支店（石川県金沢市）

★中小企業等のカーボンニュートラル支援策を公開しました！

サプライチェーンや金融機関から温室効果ガスの排出量削減を迫られる動きが高まっており、中小企業における排出削減の取り組みにも注目が集まっています。

中小企業がカーボンニュートラル対応を進めるにあたってステップごとに活用できる支援策について取りまとめた資料が公開されました。

<詳しくはこちら>

https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/SME/index.html

★脱炭素経営の促進に関する各種ガイドが改定されました
企業が気候変動に対応した経営戦略の開示（TCFD）や脱炭素に向けた目標設定（SBT、RE100）などを通じ、脱炭素経営に取り組む動きが進展しており、国際的なESG投資の潮流の中で自らの企業価値の向上や他者との差別化により、新たな取引先やビジネスチャンスの獲得が期待できます。
環境省では、企業の脱炭素経営の具体的な行動を促進するため、各種ガイドを改定し、公表しています。
<詳しくはこちら>
<https://www.env.go.jp/earth/datsutansokeiei.html>

★ イラストで適応策がわかる！インフォグラフィック（事業者編）公開中
気候変動適応情報プラットフォーム（A-plat）…国立環境研究所では、事業者の主な適応策を業種別、業種間で共通する項目別に整理し、「影響の要因⇒現在の状況と将来予測⇒適応策」の流れでイラストを用いてわかりやすく解説するインフォグラフィックを公開しています。
事業活動における適応の取組推進にご活用ください。
<詳しくはこちら>
https://adaptation-platform.nies.go.jp/private_sector/infographic/index.html

■ 宅配便を1回で受け取りませんか？
■■■ 自宅玄関前や車庫などを配達先に指定する「置き配」の利用も考えてみましょう！■■■
インターネット通販の拡大などにより、宅配便の急増とともに再配達が増え、CO2排出量や宅配ドライバーの労働時間の増加につながっています。
宅配便をご利用の際は、受け取りやすい日時や場所を指定するなど、1回での受取りにご協力をお願いします。
<再配達を防止できる受取方法の詳細は、こちら>
<https://www.pref.toyama.jp/1706/kurashi/kankyoushizen/kankyou/takuha/saihaitatu.html>

□ ■ _____ □ ■
3. 募 集
□ ■ _____ □ ■

※※事業者向け※※

★【NEW】“脱”炭素経営ファーストステップ ワークショップ参加者 募集！
脱炭素経営の基礎、CO2の算定、削減方策について、ワークショップ形式で実践研修（2回）します。
また、インターバル期間、フォローアップ期間を設けて、経験豊富な専門家による個別相談でサポートします。

脱炭素経営に向けて第一歩を踏み出しましょう！

<日 時> 10月17日（火）13:00～16:30
12月7日（木）13:30～16:30
<場 所> 富山県民会館
<対 象> 県内中堅・中小企業 10社程度（先着順）
<費 用> 無料
<主 催> 富山県地球温暖化防止活動推進センター
（公益財団法人とやま環境財団）
独立行政法人中小企業基盤整備機構北陸本部

<詳しくはこちら>

<http://www.t kz.or.jp/documents/2023workshop.pdf>

<申込みフォーム>

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfPNqyCVYU0jFwn5BWB5EW7j0Y271mIeido0QQVbbTxquADAw/viewform?usp=sf_link

※※事業者向け※※

★とやま脱炭素・省エネ診断のご案内

県内の中小企業等から排出される温室効果ガスの削減を推進するため、脱炭素・省エネ診断機関※を無料派遣する脱炭素・省エネ診断を実施します。

(注) 先着順、受付上限(3件程度)に達した時点で受付を終了となります。

このため、申請いただいた場合でも、ご対応できない場合があります。

予めご了承ください。

<主催> 富山県地球温暖化防止活動推進センター

(公益財団法人とやま環境財団)

<対象> 富山県内に工場・事業所を有する中小企業等(個人事業主を含む)

<内容> 脱炭素・省エネ診断機関が、設備の運用改善や省エネ設備への

更新について無料で診断

診断報告により現状と脱炭素・省エネ提案や各種支援制度を

解説する診断報告会を開催

<費用> 無料

<募集要件>

- ・富山県内に事業所を有する中小企業等(社会福祉法人、医療法人等、個人事業主を含む)
- ・脱炭素・環境経営の方針を明確にしており、脱炭素・省エネ診断の結果を脱炭素・環境経営の計画等の策定に活用できる方
- ・脱炭素・省エネ診断機関による社内等での診断報告会の開催に協力できる方

<詳しくはこちら>

http://www.tkz.or.jp/news/datsutanso_shoene_shindan.html

※※事業者向け※※

★【NEW】令和5年度の認定リサイクル製品、エコ事業所、エコ・ステーションの公募を開始しました。

県では循環型社会づくりに向け、廃棄物を利用したリサイクル製品や、

廃棄物の減量化・リサイクル等に積極的に取り組む事業所、民間事業者等による資源物(古紙)の回収拠点を認定しています。

このたび、令和5年度の公募を次のとおり行いますので、奮ってご応募ください。

(令和2年度に認定されたリサイクル製品の更新についても、同時に

受け付けます。)

<応募方法> 所定の申請書を9月15日(金)から10月31日(火)までに、

富山県環境政策課へ提出してください。

<対象> リサイクル製品: 原則として県内で発生する廃棄物を使用し、

県内で製造加工されるリサイクル製品

エコ事業所: 廃棄物の発生抑制や循環利用など、環境に配慮した

事業活動に積極的に取り組む事業所

エコ・ステーション: 資源物(古紙)の回収に取り組む拠点

(とやまエコ・ストア制度の登録を受けた小売店舗が

設置したものを除く。)

<認定方法> 「富山県リサイクル認定事業実施要綱」に基づき、学識者等から

なる「富山県リサイクル認定検討会」の意見を聴き、知事が認定

します。

<認定の有効期間> リサイクル製品: 3年間

エコ事業所、エコ・ステーション: 5年間

※期間中であっても、認定基準に適合しなくなった場合には、

認定を取り消すことがあります

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/kurashi/kankyoushizen/haikibutsu/recycle1/recruitment.html>

https://www.pref.toyama.jp/documents/14118/20230915tirashi_1.pdf

※※事業者向け※※

■とやま食ロスゼロ作戦協力宣言事業者募集中!

食べ残しや販売期限切れなど、食べられるのに捨てられる「食品ロス」等を

削減するため、食品ロス等の削減に取り組む食品関連事業者等を募集しています。

<詳しくはこちら>

<https://foodlosszero.jp/business/entry>

※※県民、NPO等団体向け※※

■【とやま海ごみボランティア部】参加募集中！

県では、県内全域でのボランティアによる清掃活動や県民の海岸漂着物の問題への理解を促進するため、県内の企業やボランティア団体、グループ等をメンバーとする「とやま海ごみボランティア部」を昨年7月に設立しました。

個人、団体を問わず部員を募集しておりますので、皆さまの入部をお待ちしています！

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/kurashi/kankyoushizen/kankyou/toyamaumigomiboranthiabu.html>

<とやま海ごみボランティア部への入部申込みは、こちら>

<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=hE8cGkAf>

★『ボランティア活動普及支援事業助成募集』のお知らせ！

富山県民ボランティア総合支援センターでは県内でのグループによる大規模地域清掃活動をサポートします！

<詳しくはこちら>

<https://www.toyamav.net/news/1553067394.html>

■とやまうるおいのある水辺保全活動

皆様の水環境保全活動を支援します！

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1706/kurashi/kankyoushizen/kankyou/4uruoi/shien.html>

■とやまの水環境に関する情報を発信しています！

富山県環境保全課公式ツイッター「とやまの水環境」では、本県の水環境の魅力や保全の取り組みなどを紹介しています。ぜひご登録をお願いします！

<登録（フォロー）は、こちら>

Twitter <https://twitter.com/toyamanomizu>

皆さんの活動を紹介しますので、下記まで、お問合せ下さい！

<問合せ先>

富山県環境保全課水質保全係 TEL : 076-444-3146 FAX : 076-444-3481

★「エコノワとやま」掲載企業・団体募集中！

県内のNPO法人等の環境保全活動に関する情報を集約・発信して環境保全活動を支援する参加型のホームページ「エコノワとやま」を運営しています。登録、利用に一切費用はかかりません。

ご利用希望の事業者・団体様は、お気軽に（公財）とやま環境財団までお問合せください。

<詳しくはこちら>

<http://tkz.or.jp/econowa/>

★「こどもエコクラブ」登録募集中！（（公財）日本環境協会ホームページ）

クラブ登録すると、賠償責任保険の対象になります！！

<詳しくはこちら>

<http://www.j-ecoclub.jp/>

★公益財団法人とやま環境財団 新規賛助会員募集中！！

<詳しくはこちら>

<http://www.tkz.or.jp/mailmaga/gaiyou01.html>

□ ■ _____ ■ □

4. 参考情報・お役立ち情報



★企業向けパンフレット「脱炭素経営スタートガイド」を作成・発行しました！

<内容>

- ① 脱炭素経営が求められる背景
- ② 県内での脱炭素経営の取組事例紹介
- ③ 脱炭素経営を進める際に役立つ情報を項目別に紹介

<パンフレットPDF、その他の脱炭素経営を進める際に役立つ情報はこちら>

http://www.tkz.or.jp/carbonneutral_info/index.html

★二酸化炭素排出量の見える化のススメ

気候変動に関する国際的な枠組み「パリ協定」の発効、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラル宣言など、脱炭素社会の実現に向けた動きが加速化しています。

脱炭素化には、エネルギー消費量の削減や再生可能エネルギーの導入などが考えられますが、まずは事業活動によってどれだけの温室効果ガスが排出されているか「見える化」を図る必要があります。

脱炭素の第一歩として、二酸化炭素排出量を把握してみましょう。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/sangyou/gascalculatation.html>

★地球温暖化対策に関する支援制度（補助金など）

太陽光発電などの再生可能エネルギー設備や高効率給湯器などの省エネルギー設備、次世代自動車の導入など、個人や事業者の地球温暖化対策に関する国・県・市町村等の支援制度（補助金など）をご紹介します。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/kurashi/kankyoushizen/kankyou/kj00006171/kj00006171-003-01.html>



・配信先変更・配信中止は tkz20@tkz.or.jp までご連絡ください。

・ご意見・ご要望は tkz20@tkz.or.jp までお寄せください。

・メルマガ新規登録者を募集しています！

メール配信ご希望の方は上記アドレスにメールするか、下記のリンクからご登録ください。

<http://www.tkz.or.jp/mailmaga/fmail/fmail1.html>

・過去に配信のメルマガジンはこちら

<http://www.tkz.or.jp/zaidan/mailmagazine.html>